



株式会社アイフリークモバイル 2023年3月期第2四半期 決算補足説明資料

東証スタンダード：3845

2022年11月14日



伝わる★つながる★広がる

TRANSMIT CONNECT EXTEND





2023年3月期 第2四半期 決算概要

★ 2023年3月期 第2四半期 総括

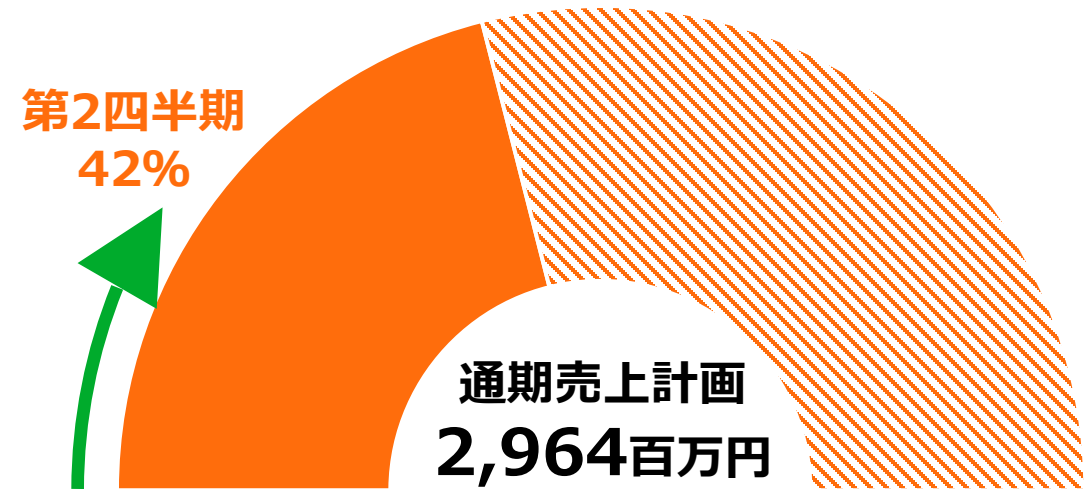
伝わる
つながる
広がる

【業績】 連結売上高 1,247百万円。
連結営業利益 34百万円。
通期連結業績計画に対して順調に推移。

【事業】 **コンテンツ事業：**
・「ジュビロ磐田」とコラボした絵本の配信や、「はじめてのきせかえ」のリニューアルなど、絵本アプリ及び知育アプリにおける施策に注力。
・「XR領域」で活躍するクリエイターを目指す人のための支援企画「CREPOS XRサポートプログラム」をスタート。

CCS事業：
・受注率及び稼働率は引き続き好調。
・先進的な技術およびサービスの需要に対処するべく、(株)グランディール、(株)グランソル、(株)グランデュオの3社と事業譲渡契約を締結。

2023年3月期売上計画に対する進捗



★ 2023年3月期 第2四半期 連結P/L 要約

伝わる
つながる
広がる

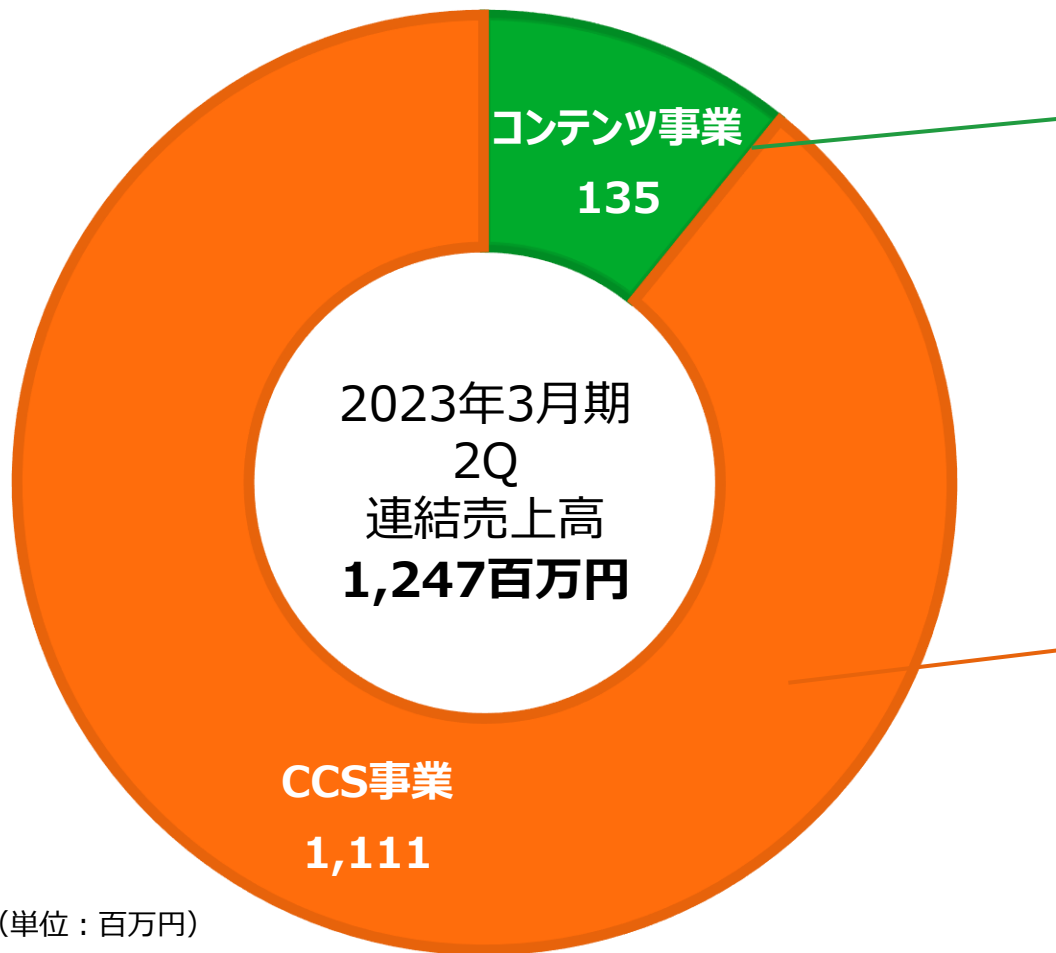
(単位：百万円)

| | 2023年3月期 | | | 2022年3月期 2Q累計 | 前年同期比較 | |
|----------------------|----------|-----|-------|------------------|--------|--------|
| | 1Q | 2Q | 2Q累計 | | 増減額 | 増減率 |
| 売上高 | 624 | 623 | 1,247 | 1,299 | △51 | △4.0% |
| 売上総利益 | 191 | 174 | 365 | 414 | △49 | △11.9% |
| 販売費及び一般管理費 | 169 | 161 | 330 | 341 | △10 | △3.1% |
| 営業利益 | 22 | 12 | 34 | 72 | △38 | △52.7% |
| 経常利益 | 30 | 34 | 64 | 136 | △71 | △52.6% |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 29 | 34 | 63 | 133 | △69 | △52.2% |

★ 報告セグメントの状況

伝わる
つながる
広がる

【売上高構成比】



(単位：百万円)

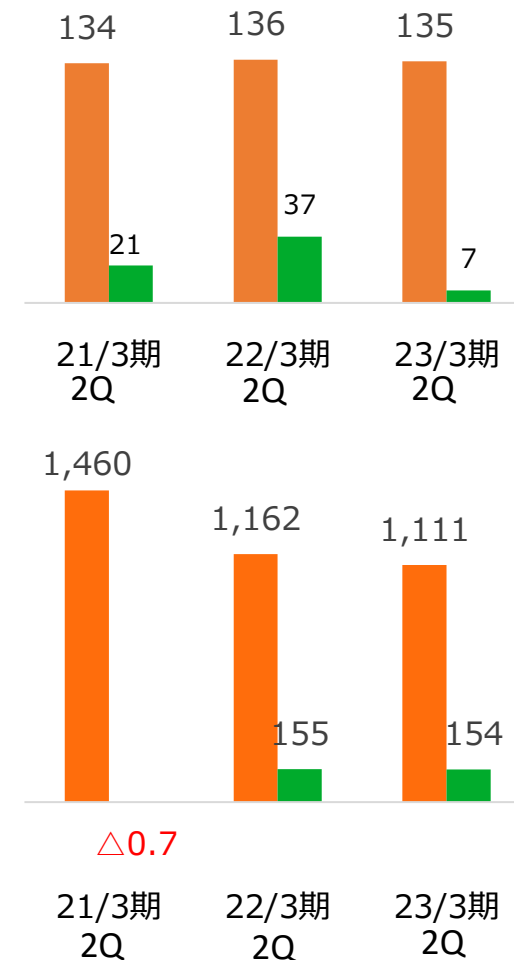
【コンテンツ事業】

・「CREPOS XR サポートプログラム」やアプリの改修などの投資における費用拡大の影響により、前年同四半期比でセグメント利益が減少。

【CCS事業】

・受注率及び稼働率は好調に推移しているものの、受注単価の低下等により、前年同四半期比で売上高が減少。

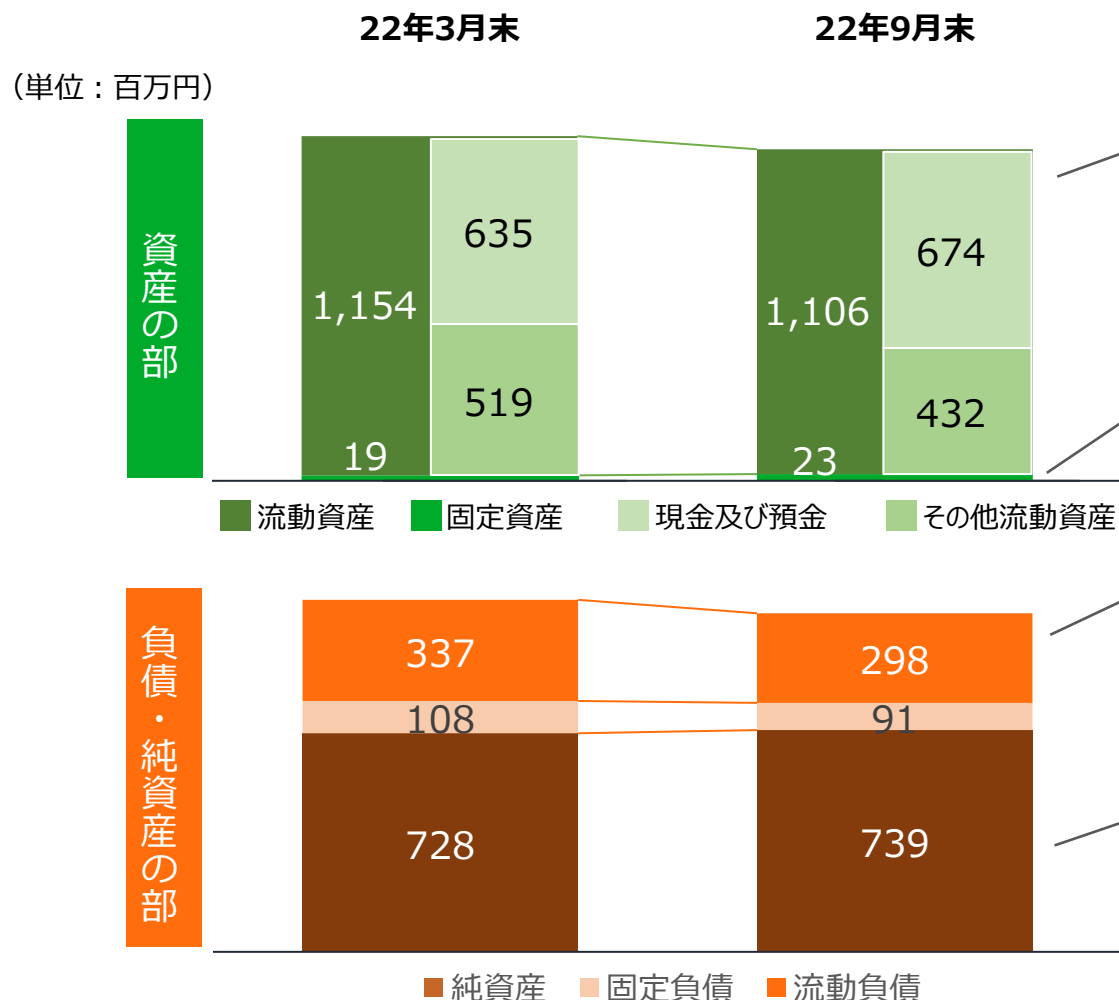
■ 売上高 ■ セグメント利益



★ 2023年3月期 第2四半期 B/Sの状況 (連結)

伝わる
つながる
広がる

B/S(連結) 2022年3月期末比較



【主な増減要因】

【流動資産】
現金及び預金：39百万円増加
売掛金：52百万円減少

【固定資産】
有形固定資産：2百万円増加
無形固定資産：1百万円増加

【流動負債】
未払金：25百万円減少
【固定負債】
長期借入金：16百万円減少

【純資産】
親会社株主に帰属する
四半期純利益：63百万円計上

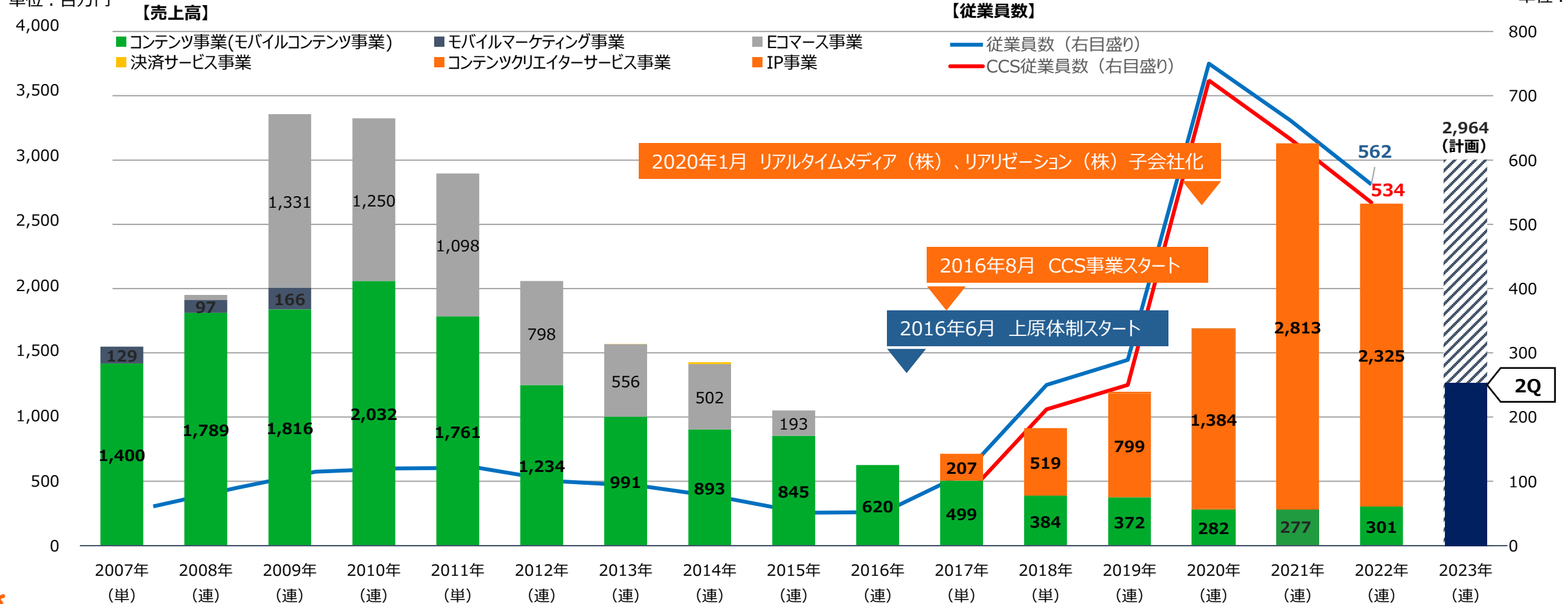
業績と従業員の推移

伝わる
つながる
広がる

売上高・従業員数推移（上場～）

単位：百万円

単位：人



★ Topic: 事業の一部譲受けについて

伝わる
つながる
広がる

グラングループと事業の一部譲受けに関する契約を締結



I*FREEK

株式会社グランディール

株式会社グランソル

株式会社グランデュオ

★ 拡大が予想されるIT人材の不足と、ITに対する需要の増加に対応するため、ITに関する人的リソースを豊富に擁し、ビッグデータ、AI、RPA等の先端技術分野における多くのノウハウを保有するグラングループ（株式会社グランディール、株式会社グランソル、株式会社グランデュオ）と事業の一部譲受けに関する契約を締結。



★ 多様な人的資源を確保し、IT技術者集団として、より強固で効率的な事業体制の推進を行う。

★ Topic:「CREPOS XR サポートプログラム」をスタート

伝わる
つながる
広がる

XRアーティスト/クリエイターを目指す人のための支援企画 「CREPOS XRサポートプログラム」をスタート



★ CREPOS XRサポートプログラムとは

- ・VRやARのアーティスト/クリエイターを目指す人のためのサポート企画を提供するプログラム。
- ・3DやVR/ARコンテンツの制作経験がなくても、2Dのキャラクターやイラストなどのコンテンツを生かしたXR作品を作ることができるヒントと、ビジネスにつながるチャンスを提供。

★ Topic:コンテンツセグメントの施策について

伝わる
つながる
広がる

絵本アプリでの新作配信や、キャラクターコンテストを開催



★ 永田浩一氏作の人気絵本作品「おしたらおしまい」シリーズの5作目「おいで、あいたくなったら (メタバースのせかい)」、6作目「たべろ!いきぬくために (フードテック)」を「森のえほん館」で配信開始。

★ 「ジュビロ磐田」との共同制作による絵本「ジュビロくんとジュビィちゃんの大冒険~エンブレムにヒカリを~」を「森のえほん館」で配信開始。

★ 親子向けYouTubeチャンネル「ポポキッズ」のオリジナルキャラクターコンテストを、クリエイターの「作る」を応援するプラットフォーム「CREPOS」にて開催。



2023年3月期 事業計画

コンテンツ事業

ユーザーの獲得、継続率の向上のための投資活動
育児をするママパパをターゲットとしたベビーテックサービスの提供

CCS事業

RPA、メタバース（VR/AR）、データサイエンス、ゲーム等、専門領域
に特化したエンジニアの育成

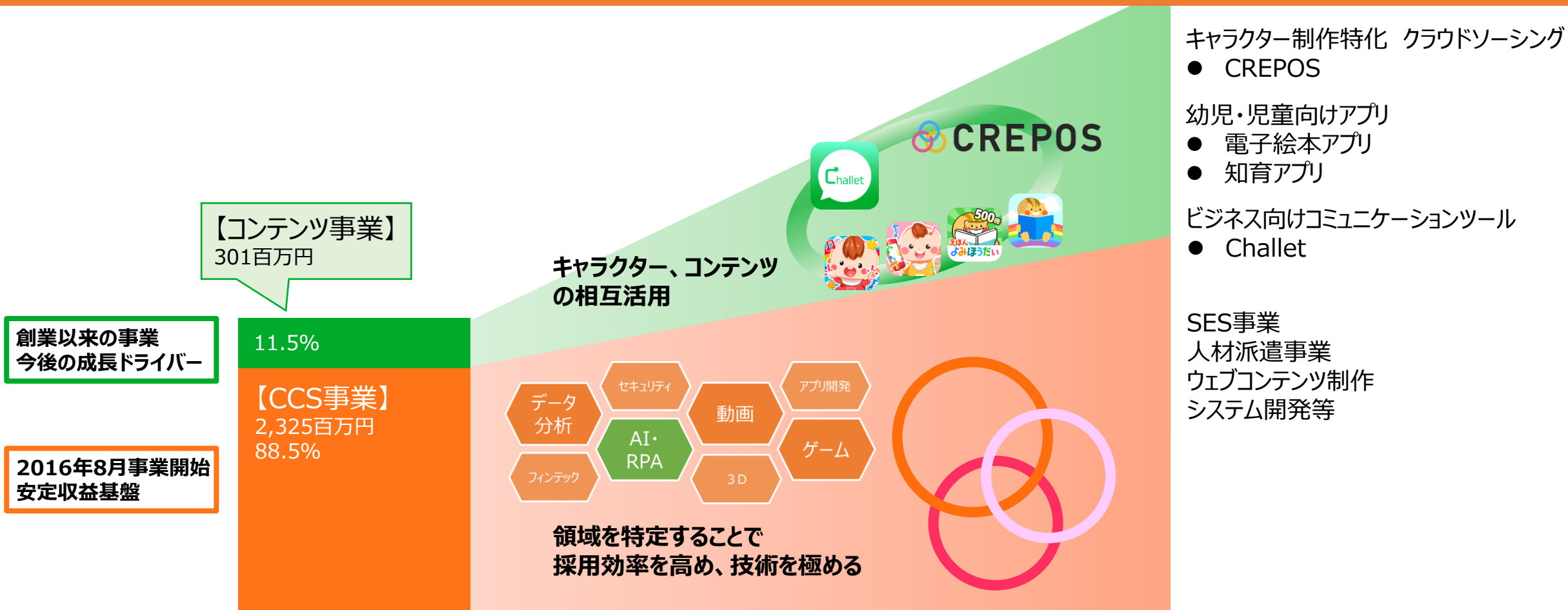
★ 2023年3月期 業績計画

伝わる
つながる
広がる

| | 2023年3月期 | | | 2022年3月期 実績 |
|-----------------|--------------------|-----|--------|--------------------|
| | 計画 | 増減額 | 増減率 | |
| 売上高 | 2,964 | 337 | 12.9% | 2,627 |
| 営業利益 | 170 | 7 | 4.9% | 162 |
| 経常利益 | 202 | △56 | △21.8% | 259 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 191 | △61 | △24.4% | 252 |
| 1株当たり配当金 | 3円 ⁰⁰ 銭 | - | - | 3円 ⁰⁰ 銭 |
| 配当性向 | 28.0% | - | - | 20.9% |

(単位：百万円)

CCS事業を基盤にコンテンツ事業の収益化により永続的成長を実現



※2022年3月期売上

本資料は、今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は注記のない限り2022年9月30日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。